

# 市報 まようた

2010 March  
**3**  
平成22年

No.765



2~4

平成21年度を振り返る  
元気な行田のまちづくり  
あんな取り組み こんな取り組み

元気な行田 輝く未来へ!

平成21年度を振り返る

# 元気な行田のまちづくり

## あんな取り組み

## こんな取り組み



市では、「水と緑 個性あふれる文化都市」の実現を目指し、活力に満ちあふれた「元気な行田」、安心・安全な行田のまちづくりを行うための各種事業に取り組んでいます。ここでは、平成21年度に行った都市・生活基盤整備や福祉、教育、商工業・観光対策などの主な取り組みを紹介します。

### 快適で住みよい まちをつくる

市民の誰もが安心していきいきとした暮らしが送れるように、安全で、便利で、しかも快適な都市・生活基盤づくりを進めます。

#### 水城公園内のバリアフリー化

市民の憩いの場である水城公園のバリアフリー化に取り組み、園路の舗装や段差の解消、照明灯の設置など、誰もが安全に利用できるよう整備しています。

#### 植樹活動で緑の再生

自然環境の保全の重要性を次世代に伝えるため、昨年に続き総合公園内で「いのちを守る森づくり親子植樹祭」を開催。宮脇昭横浜国立大学名誉教授の指導のもと、総勢約400人の親子らが参加し、シラカシやアラカシなど約3千本の苗木を植えました。



親子で協力しながら苗木を植樹

#### 消防・救急体制の強化

市民の生命と財産を守るための消防活動を支えるべく、消防署本署における大型水槽付消防ポンプ自動車の更新、南分署における高規格救急自動車の配備などを行いました。

**健康で幸せな  
まちをつくる**

すべての市民が心身ともに健康で、いきいきとした暮らしが送れるような思いやりのある明るいまちづくりを進めます。

**第3子以降のお子さんが誕生した家庭をバックアップ**

子育て家庭の支援および経済的負担の軽減を図るため、第3子以降のお子さんの誕生を祝い、市内の協賛店舗で利用できる「子育てハッピー券（3万6千円相当）」の贈呈を開始しました。

**入室待機児童の解消を目指し学区外の学童保育室への送迎を支援**

希望する学童保育室が定員を超えているために入室できない児童や、入室希望がありながら小学校に学童保育室が設置されていない児童を対象として、行田市ファミリー・サポート・センターの協力会員が学区外の入室可能な学童保育室まで無料で送り届けるサービスを開始しました。

**誰もが集えるリハビリテーションの場に**

総合福祉会館「やすらぎの里」の中庭に、高齢者や障害者が歩行訓練などのリハビリテーションに利用できるよう、ものつくり大学と連携し、階段やスロープなどを設置しました。



ものつくり大学の学生らが設計・施工し改修されたやすらぎの里中庭

**一人暮らしの高齢者などを地域で安心サポート**

「地域福祉推進市」として国からの指定を受け、「地域安心ふれあい事業」を実施。平成21年度は忍、行田、佐間、長野地区をモデル地区とし、支援が必要な一人暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、行田市社会福祉協議会と連携して地域の見守りネットワークの構築に取り組んでいます。

また、日常生活において支援を必要とする高齢者や障害者などに対し、サポーター（ボランティア）として登録された方々による掃除、洗濯、買い物、話し相手家の片付けなどを行う「いきいき・元気

サポート制度」をスタートさせました。

**子どもからお年寄りまで新型インフルエンザ対策**

世界的に流行している新型インフルエンザの感染拡大と重症化を防ぐためのワクチン接種を受ける方に対し、費用の助成を行いました。

**個性を伸ばす教育と文化を  
育てるまちをつくる**

すべての市民が、それぞれに合った内容、手段、方法で生涯にわたって学習できるような環境づくりを進めます。

**生涯スポーツの振興のため多目的広場を整備**

市民が生涯にわたってスポーツに親しみ、自らの健康を増進させることができるよう、西部地区（市水道庁舎脇）および長野地区（長野一丁目）にグラウンド・ゴルフをはじめとしたスポーツやレクリエーションなど、さまざまな用途で利用できる多目的広場を整備しました。

**児童・生徒の学習環境の向上**

児童・生徒が安全で快適に学べるよう、南河原小学校屋内運動場耐震補強および内外改修工事、桜ヶ丘小学校および埼玉中学校の校舎外部改修工事を行ったほか、全中学校の普通教室と全小・中学校の図

書室に扇風機を設置しました。

また、スクール・ニューデール構想に基づく学校ICT整備事業の一環として、小・中学校において、地上デジタルテレビや電子黒板、児童・生徒用のパソコンを導入するとともに校内LAN整備を実施しました。

**「自ら学ぶ」市民大学の開校**

市民自らが企画・運営を行う「市民による手作りの学校」を目指して行田市民大学が開校しました。98人の受講生からは1年間にわたって郷土の歴史や自然・環境など、幅広い分野を学び見識を高めています。



講師の話に熱心に耳を傾ける行田市民大学の受講生

## 産業を振興し、豊かなまちをつくる

生産性の高い農業の振興と魅力的な商店街の形成や工業の高度化を図り、活力にあふれるまちづくりを進めます。

### 地産地消を推進

農産物直売所を掲載したマップや農産物直売所に設置するのぼり旗の作成、行田在来青大豆の普及・促進など、地元で生産された農産物を地元で消費する「地産地消」の体制の整備と活動支援を行っています。

### 田んぼアートのPRと米作振興

「観光地・行田」のPRと米作振興を目的とした田んぼアートによる米づくり体験を、昨年度に続き古代蓮の里東側の田んぼで実施。面積を前年の2倍の約6千平方メートルに拡大し、県産米「彩のかがやき」をはじめ6種類の品種の苗を植えて巨大な古代蓮の絵を描きました。

### ゼリーフライ・フライで知名度アップ

行田の郷土料理であるゼリーフライとフライを全国に向けてPRするための取り組みとして、第2回行田市B級グルメ大会を市役所周辺で開催したほか、商標登録の完了に合わせて「こぜにちゃん」「フラベえ」の着ぐるみを作製しました。こぜにちゃんとフラベえは、県のゆる玉

応援団に入団し、本市の魅力を積極的に発信します。



各種イベントで本市をPRする「こぜにちゃん」と「フラベえ」

### 定額給付金レシート大作戦

景気後退による国の地域経済対策として給付された定額給付金を市内で使用してもらい、地域経済の活性化を促進するため、市内で買い物をした市民の皆さんを対象に、地デジ対応液晶テレビや商品券が当たるキャンペーンを行田市商店会連合会などと協力して実施。約2カ月間で3万7千338通もの応募があり、約4億円の経済効果（試算）がありました。

## 心ふれあう まちをつくる

市民参加を積極的に促進するとともに、みんなで助け合う心豊かなまちづくりを

進めます。

### 新しいのにコミュニティセンター

「コミュニティセンターみずしろ」のリニューアルを行い、新たに、授乳室や娯楽室、市民公益活動情報コーナー、駐車場などを設け、市民の皆さんがより利用しやすい施設となりました。

### 分かりやすく利用しやすいホームページに

誰もが分かりやすく利用しやすいホームページを目指し、市ホームページを全面リニューアル。日本ウェブ協会で設ける使いやすさの審査基準をクリアした優れたウェブサイトを表彰する「日本ウェブ協会主催 第4回アックゼロヨン・ワード」で入賞しました。

### 市民参加による未来の行田のまちづくり

平成23年度から32年度までを計画期間とし、新たなまちづくりの指針となる第5次行田市総合振興計画の策定を、多くの市民の方々に参加していただき進めています。

「市民総参加の計画づくり」を目指しているこの計画では、20歳以上の市民3千人を対象にアンケートを実施したほか、「ぎょうだ夢づくり会議」に参加していただいた皆さんには、市の課題やあるべき姿について世代を超えた話し合いを重ね、その成果を市に対する提言としてまとめていただきました。



市民が参加し開催された「ぎょうだ夢づくり会議」

### ○市制施行60周年を祝う記念事業を実施

「元氣な行田 輝く未来へ！」をテーマに、市制施行60周年を記念して数々のイベントなどを実施。NHK「ごきげん歌謡笑劇団」公開録画、蓮サミット、行田の偉人学習事業、第九演奏会などを開催したほか、古代蓮を新たに市の花に指定するなど、さまざまな記念事業を行いました。

\* \* \* \* \*

このほか、景気低迷への対応として、公共事業による地域経済の活性化策を講じるとともに、県の緊急雇用関連基金を幅広く活用し、積極的に雇用を創出することにより、市民の暮らしの安心・安全の確保を図りました。

## 平成22年度 学童保育室への 小学4年生の入室児童を募集します

- ▶対象 保護者の就労などにより昼間常時留守となる家庭の、市立小学校に通う新4年生の児童
- ▶入室開始 4月1日から
- ▶募集する学童保育室

名称	場所	募集人数
西学童保育室	西小学校敷地内	若干名
太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	若干名
埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	若干名
南河原学童保育室	南河原支所内	若干名
下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	若干名

- ▶注意事項 現在入室されている小学3年生も申請が必要です。
- ▶申請方法 3月1日(月)から子育て支援課および各学童保育室で配布する申請書に必要事項を記入のうえ、3月8日(月)～17日(水)に同課まで持参してください。
- ▶その他 入室決定は申し込み順ではありません。申し込みが定員を超えた場合は、保護者の勤務状況などにより入室の可否を決定します。
- ▶問い合わせ 同課子育て支援担当(内線262)

## パパ・ママ応援ショップの 新カードを配布します

中学3年生までのお子さん、または妊娠中の方のいる家庭が、「優待カード」を提示すると、割引などのサービスが受けられる「パパ・ママ応援ショップ」制度。現在、県内外1万店以上の協賛店舗で利用できます。

現在のカードの有効期限が3月までとなっていますが、4月以降もパパ・ママ応援ショップを継続します。新カードは、保育園、幼稚園、小・中学校で配布します。保育園などに通われていない方については、子育て支援課で配布します。現在のカードまたはお子さんの保険証を持参してください。

最新の協賛店舗の情報は県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/>)をご覧ください。引き続き、協賛店舗の募集も行っています。

- ▶問い合わせ 同課子育て支援担当(内線262)



## 『市長への手紙』30

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



### 意見

図書館前の談話コーナーでカードゲームに興じている中学生たちがいるが、彼らは、ベンチを移動させその場を2～3時間占拠し、ベンチを元に戻さず帰っていく。市からの指導を望む。

### 回答

公共施設の目的外使用の一つとして、庁舎を講演に貸し出すことなどが考えられますが、集団で騒いだり場所を占拠したりすることは想定していません。

このような行為は、公共施設の利用上あってはならないことですので、今後、そうした状況を確認した場合には、その都度、指導していきます。

### 意見

ゼリーフライを食べようと行田市を訪れたが、フライマップが分かりづらく店までたどり着けなかった。改善し、街歩きをしやすくしてほしい。

### 回答

市では、現在、フライ・ゼリーフライマップのリニューアル作業を進めています。各店舗の住所・電話番号を掲載するなど、使い勝手の良い、より分かりやすいマップに作り変える予定ですので、完成した際にはぜひお手に取り、市内店舗を訪ねていただきたいと思います。

### 意見

学童保育室に小学4年生以上の児童も入室できるようにしてほしい。

### 回答

学童保育室の入室対象児童は小学1年生から3年生までの児童と定められていますが、4年生の児童の保護者の皆さんから入室を継続したい旨の意見が数多く寄せられています。

現在、定員に余裕がある学童保育室に限り受け入れを行うなど、柔軟に対応しています。今後も小学4年生以上の児童が1人でも多く学童保育室に入室できるような体制づくりに努めていきます。

## 行田市民大学 第2期生を募集します

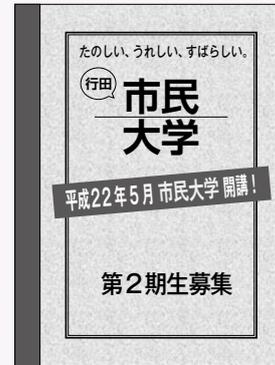
「市民による手作りの学校」を目指している市民大学。2年目となる平成22年度は、さらに講座に磨きをかけて皆さんの応募をお待ちしています。

### 基本理念

希望に満ち、活気あふれる、明るいまちづくりには、市民一人ひとりが「志」を持って自ら学ぶことにより、見識を高め、能力を磨いて、自主的に行動することが求められています。

市民大学は、多くの市民の方々に生涯学習の場を提供し、一人ひとりが輝き、豊かな地域社会づくりに貢献することを目的とします。

- 「自ら学ぶこと」は、たのしいことです。
- 「共に学ぶ仲間に出会えること」は、うれしいことです。
- 「学んだことを日々の暮らしや地域社会に活かすこと」は、すばらしいことです。



### 基本目標

1. 生涯学習と自己啓発による生きがいづくり
2. 出会い・交流・仲間づくり
3. 地域社会に役立つまちづくり
4. 市民と大学や地域との連携づくり

### 募集要項

- ▶ **修学期間** 5月から2年間
- ▶ **時 間** 午前（毎回水曜日）
- ▶ **場 所** ものづくり大学（前谷333）を予定
- ▶ **募集人数** 50人（募集人数を超えた場合は抽選）
- ▶ **応募資格** 16歳以上で、原則として市内在住または在勤の方
- ▶ **学 費** 年間15,000円（期日までに振り込み）  
※視察ツアーは別途負担あり
- ▶ **応募方法** 市役所、教育委員会、各公民館などに用意してある所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、4月5日（月）までに持参・郵送・FAXのいずれかの方法で申し込みください。  
【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会ひとつくり支援課 【FAX】556-0770
- ▶ **入学決定** 4月中旬に結果を応募者へ通知します。
- ▶ **問い合わせ** 同課生涯学習担当 ☎556-8319

### 講座予定

回	内 容
1	入学式
2	郷土史（古墳時代）
3	自然再生を考える
4	自然再生事業の視察研究
5	郷土史（忍城時代）
6	家庭の経済
7	市政について
8	文化財を活かしたまちづくり
9	まちの活性化を考える
10	ものづくりと健康
11	郷土史（足袋産業時代）
12	史跡や文化財の視察ツアー
13	郷土の自然
14	ものづくり大学特別公開講座
15	郷土の自然の視察ツアー
16	郷土の風習
17	郷土の文化
18	グループ研究
19	身近な法律
20	グループ研究
21	グループ研究
22	修了式（グループ研究発表）

※講座の順序や内容は都合により変更する場合があります

ジュニア・リーダーに  
なりませんか

子供たちのお兄さんお姉さんリーダーとして、地域で子供たちの良き理解者、また子どもと大人のかけ橋として活躍しているジュニア・リーダー。行田市教育委員会および行田市子ども会育成連絡協議会では、次のとおり中学生ジュニア・リーダー研修生を募集します。

▼ **研修期間** 5月～平成23年3月

▼ **内容** 野外活動を含む宿泊研修、普通救命講習、緑のボランティア参加、郷土かるた審判講習、保育園体験など、リーダーとしての基礎的な知識・技能を学び自主的な活動ができるように、さまざまな実習や体験を通して学習します。また、小学生サマーキャンプ、郷土かるた大会などにボランティアとして参加していただきます。

▼ **対象** 市内在住の中学1年生～3年生（平成22年度）

▼ **募集人数** 30人（先着順）

▼ **参加費** 3千円

▼ **その他** 研修の全課程を修了した方は、全国子ども会連合会にジュニア・リーダー（中級資格認定の申請を行います。宿泊を伴う研修では、一部個人負担があります。）

▼ **申し込み** 市内小・中学校を通じ全対象者に配布（ひとつくり支援課でも配布）する申込用紙に必要事項を記入のうえ、4月16日（金）までにひとつくり支援課へ持参してください。

▼ **問い合わせ** 同課生涯学習担当 ☎556-8319

## 行田市観光レンタサイクルの 設置場所が増えました

市では、観光案内所（JR行田駅東口）、郷土博物館、はにわの館、古代蓮の里で自転車の無料貸し出しを行っています。2月17日（水）からは、次の2カ所でも貸し出しを始めましたので、ご利用ください。

### ▶追加施設

- 行田市観光ガイドステーション（足袋蔵まちづくりミュージアム内）
- NPO法人さくらメイト事務所（秩父鉄道東行田駅前）

### ▶利用時間

午前9時～午後4時（ただし、行田市観光ガイドステーションは午前10時～午後4時）

### ▶問い合わせ

商工観光課観光担当  
（内線382）



## 行田地区更生保護女性会が 創立50周年を迎えました

2月4日、行田地区更生保護女性会創立50周年記念式典が商工センターで開催されました。

同会は、昭和35年に行田地区更生保護婦人会として発足し、社会を明るくする運動への参加、矯正施設への訪問などをはじめ、刑務所に入所し社会復帰間近な少年の奉仕活動を支援するなど、「社会の母」としてさまざまな更生保護ボランティア活動を続けてきました。式典では、50年の歩みをスライドで上映し、これまでの活動を振り返るとともに、非行や犯罪のない地域社会づくりに向け、決意を新たにしました。

## 市民公益活動フォーラムを開催します

昨年11月にリニューアルオープンしたコミュニティセンターみずしろでは、施設内に新たに「市民公益活動情報コーナー」を設け、市内で活動している市民公益活動団体をはじめ、市民公益活動に関するさまざまな情報を紹介しています。

そこで、同コーナーおよび市内で活動している市民公益活動団体の活動の様子を市民の皆さんに広くお知らせするため、次のとおり市民公益活動フォーラムを開催します。市民公益活動やボランティア活動に興味のある方は、ぜひお出掛けください。

### ▶日 時 3月27日（土）

- 【第1部】午後1時30分～2時30分（予定）
- 【第2部】午後2時30分～4時30分（予定）

### ▶場 所 コミュニティセンターみずしろ 1階ギャラリー・市民公益活動情報コーナー

### ▶内 容

- 【第1部】ものづくり大学まちづくり研究室による市民活動に関する研究成果の発表
- 【第2部】市内で活動している市民公益活動団体の活動紹介

### ▶入 場 料 無料（入退場自由）

### ▶問い合わせ 生活課市民活動担当（内線252）

## ご存じですか 行田市市民活動災害補償制度

市では、市民活動団体やボランティア団体の活動を支援するため、行田市市民活動災害補償制度を設けています。この制度は、公益性のある市民活動中に起きた事故（市主催の行事を除く）で、団体のメンバーなどが傷害や賠償責任を負った場合の負担を補償する制度です。保険料は全額市が負担します。

▶対 象 市内に活動の拠点を置き、地域社会活動、社会奉仕活動などの公益性のある活動（政治、宗教および営利を目的とするものを除く）を継続的・計画的に行っている団体

### 【加入している団体の例】

自治会、ボランティア団体、青少年活動団体など

### ▶加入料 無料

### ▶補償の概要

補償内容	保 険 金 額
賠償責任事故 （補てん限度額）	【対人】1人につき1億円、1事故につき5億円 【対物】1事故につき500万円 ※対人・対物ともに免責1万円以下
傷害事故	通院日額2,000円 入院日額3,000円 ※事故日から7日までに治癒した場合には、保険給付は行われません

### ▶保険の対象外となる場合

スポーツや公民館活動中に起きた事故など

▶加入方法 加入を希望される団体は、生活課に用意してある「行田市市民活動災害補償制度登録申請書」に必要事項を記入のうえ、同課まで提出してください。

▶問い合わせ 同課市民生活担当（内線251）

# 住む人にとっても訪れる人にとっても「やすらぐ都市風景」を目指して 第5回浮き城のまち景観賞の作品を募集します

市内には、古代から現代まで連綿と受け継がれた歴史を背景に、自然やまち並みなどに関する景観資源が豊富に存在します。「浮き城のまち景観賞」は、これら資源の発掘により、本市が持つ潜在的な魅力を皆さんに広く認識していただき、景観まちづくりへの機運を高めることを目的とするものです。

このたび、次のとおり作品を募集しますので、たくさんの応募をお待ちしています。

▶**対象** 市内に現存する建築物など（※1）に加えて、今回から、自然景観（※2）やまち並みなども対象とします。新旧、和洋は問いません。一般住宅や店舗など、身近なものについての応募もお待ちしています。

（※1）住宅、店舗、神社仏閣、蔵、門塀、石垣、煙突など  
（※2）公園、河川、橋、生垣、モニュメントなど

▶**募集期間** 5月31日（月）まで

▶**応募資格** 自薦・他薦は問いません。他薦の場合は、審査の前に所有者に連絡し了解をいただきます。

▶**応募方法** 次のいずれかの方法で応募ください。

## 【郵送・持参】

応募用紙（市役所や各公民館などに設置）に必要な事項を記入のうえ、写真を添えてまちづくり推進課。（〒361-8601行田市本丸2-5 行田市役所まちづくり推進課「浮き城のまち景観賞作品募集担当」）

## 【Eメール】

応募用紙を市ホームページからダウンロードし、必要事項を入力のうえ画像データを添付し、送信してください。（machi@city.gyoda.lg.jp）

※カメラ付携帯電話・PHSからも応募できます。撮影した写真を添付し、メール本文に住所、氏名、電話番号と作品名、所在地、所有者氏名、所有者連絡先、推薦理由を入力のうえ、送信してください。

▶**審査方法** 審査委員会が「行田らしさ」「自然とやすらぎ」「美しいまちづくり」の3つの視点から審査し、受賞作品を決定します。

▶**表彰式** 11月（予定）

▶**その他** 受賞作品は市報ぎょうだや市ホームページなどで公表し、広くPRします。応募者には記念品を差し上げます。なお、応募作品は以後3回有効（審査対象）で、写真の差し替えや再ノミネートも可能です。

▶**問い合わせ** 同課計画担当（内線355・359）

## 過去の主な受賞作品



高澤邸



栗原医院



武蔵野銀行行田支店

## 税金の納め忘れはありませんか 市税の納税・相談窓口を開設しています

税務課では、通常業務時間以外に市税の納税が可能な窓口を開設しています。同時に納税に関する相談も受け付けていますので、ぜひご利用ください。

【夜間納税・相談窓口】 毎週火曜日 午後7時まで（祝日を除く）

【日曜納税・相談窓口】 毎週日曜日 午前8時30分～正午

### 年度末臨時納税・相談窓口

▶期 日 3月23日(火)～26日(金)・29日(月)～31日(水)

▶時 間 午後5時15分～7時

▶場 所 税務課収納担当（市役所1階12番窓口）

### ご利用ください 便利な口座振替

市税の口座振替は、金融機関（ゆうちょ銀行含む）の口座から納期ごとに自動的に振り替えて納税するもので、納め忘れがありません。納付の手間も省け、一度の手続きで翌年度以降も自動的に継続されます。安心・安全で便利な口座振替をご利用ください。

ご利用の手続きは、口座振替を希望される金融機関または市役所で行えますので、預金通帳および通帳の印鑑をお持ちになり、申し込みください。

▶問い合わせ 同課収納担当（内線236・237）

## 行田の足袋蔵が 彩の国景観賞2009を 受賞しました

埼玉県が主催する彩の国景観賞2009の「心にうるおい部門」において「行田の足袋蔵」が選ばれ、「足袋蔵を再評価し、再活用を実現した。景観資源のネットワークを形成することにより、“点在すること”を楽しめるいきいきしたまちづくりを展開している」として、忠次郎蔵などの保存活動を行っているNPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークが表彰されました。

これを記念して、この作品を含めた全受賞作品の写真パネル展示を次のとおり行います。ぜひご覧ください。

▶期 日 3月2日(火)～26日(金)

▶場 所 「みらい」1階談話コーナー

▶問い合わせ まちづくり推進課計画担当  
（内線355・359）

## くらしの110番情報

### 法改正でクリーニング・オフができる商品やサービスが増えました

#### 【事例1】

自宅にガス会社の人に来て、「プロパンガスを切り替えませんか。今契約している業者より月に3千円くらい安くならすよ」と勧誘された。安くなるならと思い契約したが、落ち着いて考えたらずっと安いとは限らないし、やっぱり解約したい。

#### 【事例2】

自宅に電話があり、「北海道のカニを1万円で購入ませんか」と勧誘されて注文した後、どのような品質のものが届くか不安になった。解約したい。

訪問販売や電話勧誘販売で契約をした場合、一定の条件を満たせばクリーニング・オフで無条件に契約の解除ができますが、これまでの特定商取引法では、クリーニング・オフができる商品（役務（サービス）は、政令で指定されたものに限られていました。

今回の改正（平成21年12月1日施行）で、原則としてすべての商品・サービスでクリーニング・オフができるようになりました。ただし、次のように、クリーニング・オフの適用が除外されているものがあります。

#### 【クリーニング・オフの適用除外】

○金融商品取引法、宅地建物取引業法など、ほかの法令で消費者保護が適切に

図られているもの。

○自動車の販売、リースなど、契約するまでに相当の交渉期間を要するのが一般的なもの。

○電気、都市ガス、葬儀など、速やかに提供されないと消費者側の不利益になる恐れがあるもの。

○現金取引で3千円未満のもの。  
○化粧品や健康食品などの、いわゆる消耗品で使用または一部消費した場合。

#### 【アドバイス】

事例のプロパンガスや食品は、今回の法改正でクリーニング・オフができるようになります。契約を解除したい場合は、契約書（クリーニング・オフについて書かれた書類）を受け取ってから8日以内に出した日付がわかるように簡易書留や特定記録で書面を業者に郵送してください。送る書面はコピーして、証拠として保管しておきましょう。契約書類を渡さない悪質な業者もいるので、契約する際には相手の氏名・住所などの連絡先を必ず確認しましょう。

クリーニング・オフの仕方など、分からないことがあれば、お近くの消費生活相談窓口にお問い合わせください。

#### ▼問い合わせ

埼玉県消費生活支援センター春日部  
☎048-734-0999または  
生活課市民生活担当（内線2552）



つけましたか？住宅用火災警報器

# 保 健 案 内

保健センター  
 長野 2-3-17  
 TEL : 553-0053  
 FAX : 555-2551

## 子どもの健康

### 乳幼児健診

**名 称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯  
 科健診、3歳児健診  
**そ の 他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診して  
 いない方は保健センターへご連絡ください。

### BCG予防接種

①**受付日時** 3月17日(水)午後1時30分～2時20分  
**対 象** 平成21年12月1日～15日生まれのお  
 子さん  
 ②**受付日時** 4月7日(水)午後1時30分～2時20分  
**対 象** 平成21年12月16日～31日生まれのお  
 子さん  
 ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6  
 カ月未満)は、この機会に受けてください。

### 乳幼児相談 (要申し込み)

**受付日時** 3月24日(水)午後1時30分～4時  
**対 象** 小学校入学前のお子さん

### 離乳食教室 (初期) (要申し込み)

**受付日時** 4月13日(火)午前10時15分～10時30分  
**対 象** 平成21年10月15日～11月14日生ま  
 れのお子さんがある方

### 離乳食教室 (中後期) (要申し込み)

**受付日時** 3月24日(水)午前10時15分～10時30分  
**対 象** 7カ月～11カ月のお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター

## おとなの健康

### 健康相談 (申し込み不要)

**日 時** 4月14日(水)午前10時～11時  
**対 象** 健康に関する相談をしたい方

### 糖尿病健康相談 (要申し込み)

**日 時** 4月14日(水)午前10時～11時  
**対 象** 糖尿病について心配のある方

### 禁煙教室 (要申し込み)

**日 時** 4月14日(水)午前10時～11時  
**対 象** たばこをやめたい方

### こころの相談 (要申し込み)

**日 時** 3月18日(木)  
 ※時間は申し込みの際にお知らせします  
**対 象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが  
 乱れている、自分の性格や人間関係に悩ん  
 でいる、飲酒量が多くやめられないなど、  
 こころに悩みのある方。  
**そ の 他** 随時、電話での相談もお受けします。

※いずれも場所は保健センター



## 休日急患診療



期 日	医療機関名
3月21日(日)	行田 中央 総合 病院
3月22日(月)	壮 幸 会 行 田 総 合 病 院
3月28日(日)	壮 幸 会 行 田 総 合 病 院
4月 4日(日)	行 田 中 央 総 合 病 院
4月11日(日)	壮 幸 会 行 田 総 合 病 院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- \* 医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎556-2090
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時  
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

## 骨粗しょう症検診 ～あなたの骨は大丈夫？～

骨粗しょう症とは、カルシウム不足から骨の量が減少し、骨が折れやすくなる状態のことをいいます。早めに検診を受けて、自分の骨量を確認しましょう。そして骨を丈夫にするためのきっかけにしませんか。

期 日	受付時間	定員 (先着順)
4月23日(金)	午後1時30分～3時	130人
4月26日(月)	午前9時～11時	220人
	午後1時30分～3時	130人
4月28日(水)	午後1時30分～3時	130人

※30分ごとの時間予約制です。

**場 所** 保健センター

**検査方法** 前腕のエックス線検査

**対 象** 次の生年月日に該当する女性

- 40歳：昭和45年4月1日～昭和46年3月31日生まれ
- 45歳：昭和40年4月1日～昭和41年3月31日生まれ
- 50歳：昭和35年4月1日～昭和36年3月31日生まれ
- 55歳：昭和30年4月1日～昭和31年3月31日生まれ
- 60歳：昭和25年4月1日～昭和26年3月31日生まれ
- 65歳：昭和20年4月1日～昭和21年3月31日生まれ
- 70歳：昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれ

**費 用** 500円 ※70歳以上、生活保護世帯および市民税非課税世帯の方は免除されます(事前に保健センターへ問い合わせください)

**持 ち 物** 健康手帳

**申し込み** 4月5日(月)から直接または電話で保健センター

# 保 健 案 内



## 新型インフルエンザワクチンの接種はお済みですか

新型インフルエンザワクチンの接種費用に係る助成対象は、次の表に該当し、**3月31日までに**接種した方です。

なお、健康成人(19歳～64歳)および1歳未満のお子さんも接種可能(予約制)になりましたので、早めに接種しましょう。

区 分	全額助成 (市民税非課税世帯・生活保護世帯の方)	一部助成 (1回あたり1,000円、2回まで)
妊婦、基礎疾患を有する方	○	○
1歳～高校生に相当する年齢の方、65歳以上の方	○	○
1歳未満のお子さんの保護者など	○	○
優先接種対象者のうち身体的な理由により予防接種が受けられない方の保護者など	○	○
健康成人(19歳～64歳)、1歳未満のお子さん	※ ○	×

※新たに助成対象となりました。

市内の医療機関で接種する場合は、接種費用の支払い時に助成を受けられます。

### 【持参するもの】

《全額助成》①印鑑 ②健康保険証または生活保護受給者証  
③市民税非課税世帯確認書(生活保護世帯の方は不要)  
※市民税非課税世帯確認書が必要な方は、事前に保健センターへ問い合わせください。

《一部助成》①印鑑 ②健康保険証 ③基礎疾患を有する方で、かかりつけ医以外で接種する場合は、医師が発行する「優先接種対象者証明書」

### 還付手続きの申請期限は4月2日までです

助成対象者で、医療機関で助成を受けられなかった方は、保健センターで還付の手続きをしてください。

### 【持参するもの】

①印鑑 ②健康保険証 ③通帳 ④領収書(原本を提出) ⑤新型インフルエンザ予防接種済証 ⑥市民税非課税世帯確認書(お持ちの方)または生活保護受給者証

## 犬の登録・集合狂犬病予防注射

生後91日以上の犬は登録をし、狂犬病予防注射を毎年受けさせることが法律により義務付けられています。犬の登録をしていない方は、登録と狂犬病予防注射を済ませましょう。なお、登録済みの場合は、予防注射の案内はがきを郵送しますので、必ず会場にお持ちください。

期 日	場 所
4月6日(火)	星宮公民館
4月7日(水)	荒木公民館
4月8日(木)	須加公民館
4月9日(金)	持田公民館
4月12日(月)	保健センター
4月13日(火)	北河原公民館
	地域文化センター
4月14日(水)	忍・行田公民館
4月15日(木)	太田公民館
4月16日(金)	太井公民館
4月19日(月)	南河原支所
4月20日(火)	星河公民館
4月21日(水)	下忍公民館
4月23日(金)	埼玉公民館
4月27日(火)	保健センター

受付時間 午前9時30分～11時(雨天実施)

費用 【注射のみ(登録済み)】3,300円  
【登録と注射】6,300円  
【登録のみ】3,000円

お 願 い ・ 飼い犬に慣れた方が連れてきてください。  
・ 飼い犬が死亡している場合は、死亡届を提出してください。当日会場でも受け付けます。  
・ 釣り銭のないようにしてください。

## ご活用ください 奨学資金

市では、修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方に対し、学資金の一部を奨学資金として給与します。

- ▶ **受給資格** ①市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方 ②他の奨学資金の給与を受けていない方
- ▶ **給与金額** 月額10,000円
- ▶ **願書に添付する書類** 在学証明書、同一生計者の所得証明書、住民票謄本
- ▶ **申請期間** 4月1日(木)～23日(金)
- ▶ **その他** 受給者は、奨学生選考委員会において選考します。
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 教育総務課庶務担当 ☎556-8311

## 医療費受給資格者証を変更します

子ども医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費の受給資格者証の様式を一部変更します。新受給資格者証は3月下旬に郵送しますが、使用できるのは4月1日からとなります。

市内医療機関などで受診するときには、窓口で必ず健康保険証と一緒に提示してください。受給資格者証を提示しないと、資格の確認ができないため「窓口無料」にならない場合があります。

▶ **問い合わせ** 保険年金課医療担当(内線226・227)

# クイズ

## 行田ものしり博士になろう!

市制施行60周年を迎えた行田市の魅力を再発見できる「行田ものしり博士クイズ」。

全問正解者の中から毎月抽選で、市内で採取した行田の美味しい水「古代蓮の雫」1ケース（500mlペットボトル24本入り）を1人に、郷土博物館と古代蓮会館の入館券（各2枚）をセットにして5人にプレゼントします。クイズに答えてあなたも行田ものしり博士になりましょう。

**問1** 本市で平成16年から採用している市費負担教職員の愛称は何でしょう？

- ①夜回り先生 ②ニャンコ先生 ③浮き城先生

**問2** 市内にある秩父鉄道の駅で、島式ホーム（双方向の電車が同時にホームへ止まることができる）ではない駅はどこでしょう？

- ①持田駅 ②東行田駅 ③武州荒木駅

**問3** 平成13年4月に技能スペシャリストの養成を目指し、前谷に開学した大学の名前は何でしょう？

- ①技能工芸大学 ②ものづくり大学  
③市民大学

**▶応募方法** ①クイズの答え②住所③氏名④電話番号を明記し、はがきまたはEメールで広報広聴課「行田ものしり博士クイズ3月号」係。

【はがき】〒361-8601 行田市本丸2-5

【Eメール】kohoquiz@city.gyoda.lg.jp

**▶応募要件** 応募は一人一通

**▶締め切り** 3月31日(水) (必着)

**▶その他** 全問正解者多数の場合は抽選とします。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。「古代蓮の雫」の当選者には引換券を送付します。なお、正解は市報ぎょうだ5月号で発表します。

**▶問い合わせ** 同課広報広聴担当（内線318）

「行田ものしり博士クイズ」1月号の正解

【問1】 ②田舎教師 【問2】 ③ロウバイ

【問3】 ②16

## 鉄剣マラソン大会のため 市内循環バスを一部運休します

4月4日(日)は、第26回行田市鉄剣マラソン大会開催による交通規制のため、市内循環バス西循環コースおよび東循環コースを第1便から第4便まで運休します。

なお、第5便（午後1時10分行田市バスターミナル発）からは通常運行となります。ご理解とご協力をお願いします。

運休路線	運休便名	行田市バスターミナル出発時刻
西循環コース および 東循環コース	第1便	午前7時40分
	第2便	午前8時50分
	第3便	午前10時
	第4便	午前11時10分

▶問い合わせ 生活課市民生活担当（内線251）

## 臨時職員を募集します

観光案内所（JR行田駅東口）

▶業務内容 観光案内および電話対応など

▶募集人数 2人

▶勤務時間 午前9時～午後4時で1カ月に15日程度  
（2人のローテーション勤務）

※4月1日(木)から勤務開始

▶時給 830円

▶申し込み 市販の履歴書（写真貼付）に必要な事項を記入のうえ、3月18日(木)までに商工観光課。申し込み多数の場合は選考により決定します。

▶問い合わせ 同課観光担当（内線382）

## 『必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も』 ～埼玉県最低賃金の改正について～

埼玉県最低賃金が平成21年10月17日から時給735円に改正されました。※6つの特定(産業別)最低賃金を除く

▶問い合わせ 埼玉労働局 ☎048-600-6200または行田労働基準監督署 ☎556-4195

## 不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。（品物無料）登録期間は3カ月です。現在登録されているものは次のとおりです。

### ◎さしあげます

- ▽学習机
- ▽ノートパソコン収納バッグ
- ▽ソファ
- ▽浴用フロン発生装置（泡風呂）
- ▽洋服ダンス
- ▽足湯器
- ▽子供用三輪車
- ▽声の出る絵本
- ▽子供用電動バイク
- ▽子供用自動車
- ▽ベビーベッド
- ▽ベビーカー
- ▽ベビシート

### ◎ゆずってください

- ▽精米機
- ▽自転車（大人用）
- ▽電気自動車
- ▽DVDレコーダー
- ▽一輪車（12・14インチ）
- ▽電子ピアノ
- ▽エアコン
- ▽ピアノ
- ▽冷蔵庫（大型）
- ▽ロックミシン（家庭用）
- ▽ガスこんろ（都市ガス用）
- ▽音声モニター
- ▽キーボード（楽器）
- ▽パソコン用液晶モニター
- ▽三段ベッド
- ▽電子レンジ
- ▽衣装ケース
- ▽白クイラーボックス
- ▽一眼レフカメラ
- ▽家庭用小型耕運機
- ▽掃除機
- ▽照明器具
- ▽ソファベッド
- ▽洗濯機
- ▽ステレオアンプ
- ▽ヘッドライヤー
- ▽双子用ベビーカー
- ▽ホームベビーカー
- ▽ビデオカメラ
- ▽洋裁用マネキン

▼問い合わせ 環境課環境業務担当

☎556-9530

FAX 553-0792

# 図書館だより

**市立図書館** 開館時間  
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時  
 (「みらい」内) 休館日  
 TEL 556-4227 3月1日(月)・2日(火)・8日(月)・15日(月)・23日(火)  
 FAX 555-3770 ・29日(月)・31日(水)・4月5日(月)・12日(月)  
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。

## 主な新着図書

- ・カッコウの卵は誰のもの (東野圭吾)
- ・愛は苦手 (山本幸久)
- ・もいちどあなたにあいたいな (新井素子)
- ・私塾・坂本竜馬 (武田鉄矢)
- ・月光の刺客 (森村誠一)
- ・ひと目でわかる!健康診断 検査項目と結果の見方万全ブック (船津和夫)
- ・ジャングルめがね (筒井康隆)
- ・ゆうれいパティシエ事件 (斉藤洋)
- ・ちゅーちゅー (宮西達也)
- ・はっぱのおうち (征矢清)
- ・いたずらアラミンタ2 お誕生日の剣 (アンジー・セイジ 著、斎藤倫子 訳)
- ・ゆーきこんこん (長野ヒデ子)
- ・ポケットに砂と雪 (和田誠)

- ▶日時 4月10日(土)午後2時
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶内容 絵本など
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

## 子ども映画会

- ▶日時 3月20日(土)午後2時
- ▶題名 どんぐり山猫(20分)、あかずきん ほか(30分)
- ▶場所 映像ホール
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

## ブックスタート

4カ月児健診時に保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 3月5日(金)・16日(火)午後1時受付開始
- ▶持参品 母子健康手帳

## おはなし会

- ▶日時 3月17日(水)午前10時30分～11時
  - ▶対象 2、3歳児と保護者
  - ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- 
- ▶日時 3月27日(土)午前11時
  - ▶対象 幼児
  - ▶内容 絵本や手遊びなど
  - ▶主催 おはなしタンバリン
- 
- ▶日時 4月3日(土)午後2時
  - ▶対象 幼児・小学生
  - ▶内容 絵本など
  - ▶主催 おはなしの会

## 移動図書館巡回日程

太田西小	太田東小	星宮小	北小	泉小	南河原小	北河原小	荒木小	桜ヶ丘小	須加小
3月4日(木)	3月5日(金)	3月9日(火)	3月10日(水)	3月11日(木)	3月12日(金)	3月16日(火)	3月17日(水)	3月18日(木)	3月19日(金)

※変更となる場合があります。

## 各種相談 (3月15日～4月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	3月23日(火) ※次回4月27日(火)の予約は4月1日(木)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	3月15日(月)、4月5日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	3月21日(日)、4月2日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	3月15日(月)・18日(木)・19日(金)・25日(木)・26日(金)・29日(月)、4月1日(木)・2日(金)・5日(月)・8日(木)・9日(金)・12日(月)・15日(木)	午前9時30分～午後3時30分	VIVAぎょうだ ☎556-9301
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	3月18日(木)・25日(木)、4月1日(木)・8日(木)・15日(木) ※電話相談は3月20日(土) 対象:市内在住の方	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	
内職	市役所	3月16日(火)・19日(金)・23日(火)・26日(金)・30日(火)、4月2日(金)・6日(火)・9日(金)・13日(火)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	4月14日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	3月16日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	3月21日(日)、4月4日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	3月16日(火)・23日(火)・30日(火)、4月6日(火)・13日(火)	午後5時15分～7時	



## 雪舞う中で桜の名所づくり

2月13日、秩父鉄道行田市駅北側の忍川で、忍の川づくり植樹祭が開催されました。

これは、埼玉県が取り組む水辺再生100プランとして実施されている忍川の護岸整備の一環で、市民、県、市などで組織された「忍の川づくり懇談会」により忍川堤の桜を復活させたいとの提案を受けて行われたものです。雪が降る中、行田さくらロータリークラブから寄付された桜の苗木が、地元住民らの手で一本一本丁寧に植えられました。

## 大切な文化財を火災から守るために

1月24日、埼玉にある前玉神社<sup>まきたま</sup>で文化財防火週間に合わせ文化財防火消防訓練が実施されました。

境内からの出火を想定した訓練では、地元の自治会や消防団、消防ボランティアレディーズ隊らが文化財に見立てた箱を搬出したり、バケツリレーを行ったりするなど、初期消火に努めました。その後、消火器による消火訓練やてんぷら鍋の消火訓練などを行った参加者は、大切な文化財を火災から守ろうという意識を新たにしました。



## あゝ 藍染めでオリジナルのハンカチ作り

2月14日、気軽に藍染めが体験できる工房として4月開設予定の牧禎舎<sup>まきていしゃ</sup>(忍1-4-11)で、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークと行田まちづくり実践ネットワーク共催のプレオープンイベントが開催されました。

ものづくり大学生による自由でユニークな蔵の改修提案発表に続き、藍染体験会が行われました。少々戸惑いながら藍甕<sup>がめ</sup>に見立てたバケツに手を入れた参加者は、指導者のアドバイスを受けながらオリジナルの模様の藍染めハンカチを作っていました。



## 行田西ミニバスケットボールチームが 県大会優勝

1月10日から31日まで、全183チームが4ブロックに分かれて行われた平成21年度埼玉県ミニバスケットボールトーナメント大会理事長杯で、行田西ミニバスケットボールチームが優勝し、その報告のため同チーム6年生7人が2月17日に市役所を訪問しました。

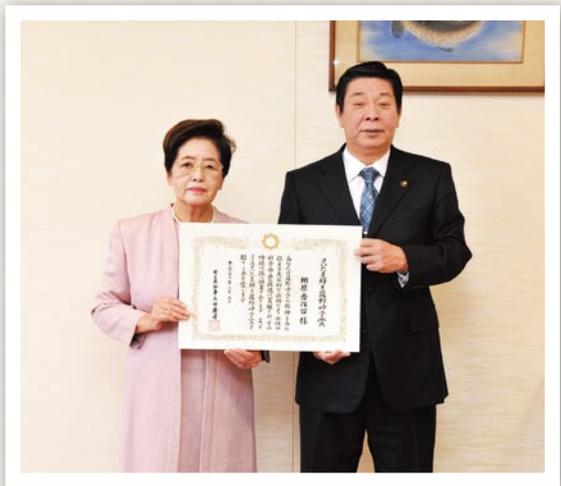
西小学校と泉小学校の女子児童で構成されている同チームは、日ごろの練習の成果を発揮し、抜群のチームワークで見事ブロック制覇。選手らは「みんなで勝ち取った優勝なのでうれしかった」などと心境を語りました。



## 相原香保留さんが さいたま輝き荻野吟子賞を受賞

日本初の公認女性医師となった荻野吟子の不屈の精神を今に伝え、男女共同参画の推進に功績があった個人や団体などをたたえる「第5回さいたま輝き荻野吟子賞」。このたび受賞者が発表され、市内在住の相原香保留さん（向町）が受賞し、2月12日にその報告のため市役所を訪問しました。

相原さんは、少年警察ボランティアとして30年間、少年の非行防止や健全育成に尽力し、昨年少年補導功労者栄誉金賞を受賞。また保護司として「事業主会」の立ち上げや、川越少年刑務所篤志面接員、自治会女性部連絡会会長など多方面で活躍されていることから、今回の受賞となりました。



## 力作がずらりと並んだ美術展

2月11日から14日まで、グリーンアリーナサブアリーナで第12回公募行田市美術展が開催されました。

絵画、工芸、書、写真など全328点の作品が並んだ会場には、4日間でのべ1,768人の来場者が足を運びました。出品者の力作を前に、多くの人が「すごいね」などと感心し目を奪われていました。

## 長野コミュニティ広場でこけら落とし

市が整備を進めていた長野コミュニティ広場がこのほど完成し、こけら落としとして1月30日に橋場自治会主催のグラウンド・ゴルフ大会が行われました。

お祝いに駆けつけた工藤市長による始球式で幕を開けたこの大会には、48人の地域住民が参加。初めてクラブを握る人も少なくなく、ベテランのお年寄りが若い人に手ほどきをする光景があちこちで見られました。参加者たちは思うように転がらないボールに悪戦苦闘しながらも、楽しくプレーしていました。



## 刻書で思い出のオルゴール作り

1月22日、南小学校6年生の児童が図工の授業で刻書の技法を用いたオルゴール作りを行い、学区内（佐間）に在住し刻書の制作に励む藤田久仁さんが指導に当たりました。

藤田さんから制作に使う木の性質などを聞き、自分の好きな文字やデザインを彫り始めたものの、なかなか思うように作業が進まず苦心する児童たち。「焦らずゆっくり」と彫刻刀の使い方のアドバイスを受けながら、思い出のオルゴールを作りました。

# いきいき 行田人

## 笑顔も実る観光農業を

長谷川 裕晃さん（30歳・和田）

28歳で一念発起し、後継者不足が深刻な社会問題となっている農業の世界に飛び込んだ長谷川さん。しかし、米・麦作とイチゴの栽培をしていた祖父を手伝い、その大変さをよくわかってきた長谷川さんにとって、もともと農業は「絶対にやりたくない」仕事でした。高校と専門学校で自動車の整備資格を取得し、メカニックとして自動車整備工場で働き、これまで培った技術を元に独立も考えていました。不況のあおりを受けている自動車業界で仕事を続けることに不安を感じていました。「新しいことにチャレンジしたいと思って、いた私の脳裏に浮かんだのは、祖父の手伝いでイチゴを出荷するため市内の農産物直売所へ行った際に、イチゴを買いたい求めているお客さんの笑顔でした」多くの人を笑顔にするパワーを秘めたイチゴの栽培に期待と希望を抱



き、家族や友達の反対を押し切り自動車整備工場を退職した長谷川さんは、知人から願書提出期限が3日後に迫った埼玉農業大学校を紹介され、すぐに入学を決意しました。

生産技術から経営学まで、就農に関する幅広い知識を学んだ長谷川さんは、卒業と同時にイチゴ栽培と摘み取りができる直売所をオープンさせました。「直売所は、子どもや車いすの方でも楽に摘み取りができるよう、バリアフリーの高設栽培を市内で初めて取り入れました。これまでの農業のイメージを一新し、消費者と生産者の顔が見える関係を築き、開かれた農家を目指すことで、農業はどんどん発展していくはず」と農業大学校で得た大きな財産を糧に先駆的な取り組みを行う長谷川さんは、1月に加須地区青年農業者研究会でこれまでの独自の農業経営事例などを発表し最優秀賞に輝くなど、市内外から高い評価を受け注目を集めています。

長谷川さんにとって直売所の立ち上げは、就農を決めた際に思い描いた構想の第一段階。「今後は規模を拡大し、いずれは新たな収穫物の生産などもやっていきたい。農業・商業・観光業を結びつけた観光農業を目指し、開拓されていない農業の新しい形を生み出していきたい」と将来の展望を語る長谷川さんが愛情を込めて手掛けたイチゴは、これから多くの笑顔を実らせそうです。

## 私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日まではがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

### 俳句

忍 伊藤 英子

初春や米寿迎へし兄の声

中央 藤野 芳江

元日や雀の囀り晴れやかに

谷郷 斉藤 勲

色々な虎の跳び出る賀状かな

谷郷 大谷 峯生

初日の出離れ住む子の彼方より

荒木 秋山 二郎

勝名乗り謡のみだれし初土俵

須加 栗原かね代

極上の日差したまはり初詣

須加 藤野 治男

初富士や村の鳥居の真止面

下中条 梶原 銃司

利根水路初日を拝む鳥の列

棚田町 財津ミチ工

霊山に暮を下るせる雪しぐれ

持田 太田 保夫

北風の届かぬ露地のフライ旗

下忍 島崎 もと

着ぶくれて大夕焼に紛れ込む

忍 岡田 修

ひとしきり風花あそぶ裸婦の像

前谷 町田 貞子

窓越しに明けの寒月震えてる

持田 田子 敏枝

紅梅に幼子が頼寄せている

持田 伊藤 洋子

湯の宿の氷柱は長し部屋ごもる

(木島 斗川 監修)



『フクロウ』(手芸)  
山田 トミ江 (谷郷)



**山崎 優芽ちゃん**（長野）  
父・孝治さん 母・美佐さん  
平成21年3月4日生まれ  
「わが家の癒しアイドル♡」



**大野 瑛翔ちゃん**（埼玉）  
父・武さん 母・早和子さん  
平成21年3月11日生まれ  
「我が家の癒し系☆あきちゃん」



**中島 慧人ちゃん**（門井町）  
父・一敬さん 母・美和さん  
平成21年3月25日生まれ  
「わが家のいやし系♡」

**はじ め ま し て**



**大谷 咲花ちゃん**（谷郷）  
父・貴之さん 母・瞳さん  
平成21年3月25日生まれ  
「桜の花のよつにかわいしく♡」



**佐藤 寿々香ちゃん**（駒形）  
父・剛さん 母・二紀さん  
平成21年3月6日生まれ  
「勇気ある心のゆたかな子に♡」

**平成21年5月生まれのお子さんを募集します**

○3月31日(水)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、4月6日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

**さわやか サークル**

**雅茶道クラブ**

～日常から離れて静かなひとときを～

「日々の雑事を忘れて過ごすひとときはとても貴重な時間」「頭の先から足の先まで緊張させながらお茶をたてることで、集中力を養うことができ心の訓練になる」などと茶道の魅力を語る皆さん。茶道は一見細かい決まりごとが多く難しく、うたと敬遠されがちですが、大切なはお客さんにお茶をおいしく飲んでいただくというおもてなしの心なのだそう。また、指導者の植木あいさんが毎回用意する掛け軸や生け花に季節を感じながら、お茶をたてている皆さんの多くは「茶道を始めてから書などの軸、花、和菓子、



日本の伝統文化を語るうえで欠かすことのできない茶道。今月は茶道に魅せられた方たちが活動している「雅茶道クラブ」を紹介します。平成13年4月にスタートし、第

1・3木曜日  
の午後1時30分から4時まで持田公民館で8人のメンバーが茶道に親しみながら交流を深めています。  
お茶をたてる音以外何も聞こえない空間は、空気がピンと張り詰め、正座をするメンバーの背筋も自然と伸びます。「日々の雑事を忘れて過ごすひとときはとても貴重な時間」「頭の先から足の先まで緊張させながらお茶をたてることで、集中力を養うことができ心の訓練になる」などと茶道の魅力を語る皆さん。茶道は一見細かい決まりごとが多く難しく、うたと敬遠されがちですが、大切なはお客さんにお茶をおいしく飲んでいただくというおもてなしの心なのだそう。また、指導者の植木あいさんが毎回用意する掛け軸や生け花に季節を感じながら、お茶をたてている皆さんの多くは「茶道を始めてから書などの軸、花、和菓子、茶碗などへの興味がわいてきた」というように芸術に対する好奇心が広がっているようです。  
同クラブは持田公民館の文化祭に2年に1度参加し、来場者にお茶を振る舞っていますが、「いつか自然の中で野だてをやってみよう」と今後の目標を掲げています。慌ただしい日常から離れ、おいしい抹茶・和菓子、特別な空間を味わってみたい方は、ぜひ活動日に一度訪れてみてください。一服のお茶でもてなすために細やかな心遣いを欠かさない茶道の素晴らしいに惹き付けられることでしょう。  
▼問い合わせ 持田公民館 ☎553-1415



第31回行田市農業祭

▼日時 3月14日(日)午前10時  
▼場所 ほくさい農協行田中央支店 ▼内容 いちご・きゅうり・トマト・里芋など新鮮な農産物の即売、行田在来青大豆豆腐・行田産農産物を使用した料理・豚汁・焼き芋などの試食、花苗の無料配布(午前11時※午前10時45分から整理券配布)、行田在来青大豆の種の無料配布(正午※午前11時30分から整理券配布)、米「彩のかがやき」の無料配布(午後1時※午後0時30分から整理券配布) ▼主催 行田市農業祭実行委員会 ▼問い合わせ 農政課(内線386)

水城公園

桜ボンボリまつり

▼日時 4月3日(土)午前10時〜午後3時※雨天または強風の場  
合中止(ただし茶会のみ)コミュニティーセンターみずしろで開催 ▼場所 水城公園市民広場 ▼内容 行田大茶会(先着順・なくなり次第終了)、輪投げ(小学生以下対象)、フリーマーケット、食品販売

フリーマーケット出店者

▼募集数 24区画(先着順) ▼出店料 1区画(2m×2m) 1千円 ▼応募方法 3月17日(水)(必着)までに往復はがきの往信文面に代表者住所・氏名・職業・電話番号・出品内容を、返信あて名面には応募者の住所・氏名を明記し、〒361-18601 行田市本丸2-5 行田市観光協会へ。 ▼その他 1グループまたは個人1区画のみとし、重複応募は無効。生物類、飲食物の出品および営利目的の参加は不可。

食品販売出店者

▼募集数 9店(先着順) ▼出店料 1店(間口4m×奥行き3m) 2千円 ▼応募方法 3月17日(水)(必着)までに往復はがきの往信文面に代表者住所・氏名・職業・電話番号・販売品を、返信あて名面には応募者の住所・氏名を明記し、〒361-18601 行田市本丸2-5 行田市観光協会へ。 ▼その他 1店舗1区画とし、重複応募は無効。販売物は飲食物のみとし、営業許可を受けていること(ただしアルコール類の販売は禁止)。器具・機材などは出店者が用意すること。出店場所は、先着順に観光協会事務局で割り振りをを行います。

行田市体操連盟会員

▼日時 3月21日(日)【受付】午後1時〜1時30分【抽選開始】午後1時30分 ▼場所 グリーンアリーナ2階研修室 ▼対象・定員・活動日時 【親子クラス】3歳児(新年少児)と親30組(水曜日・午後2時30分〜3時30分) 【幼児クラス】新年中児および新年長児若干名(水曜日・午後3時30分〜4時30分) 【Eクラス】新年長児若干名(火曜日・午後4時10分〜5時10分) 【Kコース】新小学1年生〜新3年生若干名(土曜日・午後2時〜3時) 【Lコース】新小学4年生以上若干名(土曜日・午後3時〜4時) ▼費用 入会金2千円、月会費2千500円 ▼その他 指導員も募集中(体験者、体育系学校を卒業した方) ▼問い合わせ 同連盟事務局若林 ☎090-3309-1178

陸上教室

▼日時 第1・3日曜日午前9時〜11時※第1回は4月10日(土) ▼場所 グリーンアリーナ ▼内容 走る・跳ぶなどの陸上運動の基本を学ぶ ▼対象 小学生 ▼定員 50人 ▼費用 入会金1千円、月会費500円 ▼主催 行田市陸上競技協会 ▼申し込み 練習日に随時受け付け ▼問い合わせ 同協会奥泉宅 ☎555-0814



行田少年少女合唱団

定期演奏会

▼日時 4月11日(日)午後1時30分開演 ▼場所 忍・行田公民館ホール ▼内容 ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」ほか ▼入場無料 ▼問い合わせ 行田少年少女合唱団会長塚見宅 ☎554-2989

広告

### ドラマチック朗読会

▼日時 3月13日(土)午後1時30分～3時  
▼場所 佐間公民館ホール  
▼内容 日本中が激しく変化した東京オリンピックのころを舞台に描く、機屋はたやを経営する若旦那わかだんなと若奥様わかおくさま「きぬめ」が織り成す物語「きぬめという道連れ(秋元松代作)」の朗読。  
▼出演 朗読を愛する3人の会「三遊人」  
▼入場無料  
▼主催 佐間公民館  
▼問い合わせ 同館 ☎553-1478

### 長野公民館文化講演会

▼日時 3月14日(日)午後2時  
▼場所 長野公民館ホール  
▼テーマ 余暇を如何に過ごすか? ～古典落語に学ぶ生活の知恵  
▼講師 柳家小団治さん(落語家)  
▼入場無料  
▼問い合わせ 同館 ☎553-1414

### チヨーク工場の経営者がみんな一緒に働こう講演会

▼日時 3月19日(金)午後1時30分  
▼場所 「みらい」文化ホー

ル  
▼内容 ①大山泰弘さん(日本理化学工業株式会社取締役会長)による講演「働く幸せー障がい者雇用における企業の社会的責任ー」②吉田弘一さん(越谷市障害者就労支援センター所長)による障がい者就労支援の事例紹介 ③市内在住のシンガーソングライター RISHさんによるミニコンサート  
▼入場無料(先着順)  
▼主催 行田市障害者小規模施設連絡会  
▼後援 埼玉県、行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会、行田商工会議所  
▼その他 手話通訳あり  
▼申し込み・問い合わせ 電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で3月12日(金)までに行田市障害者

小規模施設連絡会事務局(NPO法人C・L・Uこっせん内)  
☎555-11100 FAX 555-11301 Eメール h.kosen@hks.or.jp ※ただし、当日の参加も可能

小規模施設連絡会事務局(NPO法人C・L・Uこっせん内)  
☎555-11100 FAX 555-11301 Eメール h.kosen@hks.or.jp ※ただし、当日の参加も可能

### 子育て談話室 たんぽぽ

▼日時 4月5日(月)午前10時～11時30分(受付午前9時30分から)  
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」  
▼内容 子育て中の親同士で語り合う(託児つき)  
▼対象 市内在住の乳幼児を持つご父母  
▼定員 30人  
▼会費 100円  
▼主催 行田市民生委員児童委員連合会  
▼後援 行田市、行田市社会福祉協議会

▼申し込み・問い合わせ 3月1日(月)から行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

### ものづくり大学 就職支援コース

▼訓練期間 4月1日(休)から6月  
▼場所 ものづくり大学  
▼内容 就職に役立つコミュニケーションスキル、ITスキルの形成など  
▼講師 ものづくり大学教員など  
▼対象 平成21年度大学新卒未就職者で、修了後就職を希望する方  
▼定員 80人(40人×2コース)  
▼受講無料  
▼申し込み・問い合わせ 3月8日(月)までに同大学 ☎564-3880 ※定員に満たない場合は引き続き募集

## 自衛官になりませんか

防衛省では、自衛官を次のとおり募集します。

#### 幹部候補生

- ▶受付期間 4月1日(木)～5月10日(月)
- ▶試験日 5月15日(土)・16日(日)  
※16日は筆記式操縦適性検査(パイロット希望者のみ)
- ▶応募資格 日本国籍を有する22歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は、大卒見込み含む)または大学院で学位を受けた(取得見込みを含む)28歳未満の方

#### 一般曹候補生

- ▶受付期間 4月1日(木)～5月10日(月)
- ▶試験日 5月22日(土)
- ▶応募資格 日本国籍を有する18歳以上27歳未満の方

#### 予備自衛官補

- ▶受付期間 4月9日(金)まで
- ▶試験日 【一般・技能】4月17日(土)・18日(日)のいずれか1日
- ▶応募資格 【一般】18歳以上34歳未満の方  
【技能】18歳以上で、保有する技能に応じ53歳から54歳までの方

#### 資料請求・問い合わせ

〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階 埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855

広告

青少年育成事業説明会

▼日時 3月27日(土)午後2時  
▼場所 商工センター401研修室  
▼内容 思いやりの心を持った子どもを育成するため定期的に実施する野外での体験型学習事業の概要説明  
▼対象 市内在住の新小学4年生〜新6年生とその保護者  
▼問い合わせ (社)行田青年会議所事務局 ☎556-4115

人形劇サークルぽっけ  
20周年記念公演と  
20年のあゆみ展示会

▼日時 3月14日(日)【公演】午後2時〜3時 【展示】午後1時30分〜2時および午後3時〜3時30分  
▼場所 【公演】「みらい」レクリエーション室 【展示】「みらい」創作室  
▼内容 【公演】すいかごころぼう、ぐりとぐら、三枚のお札 ほか 【展示】今までに公演した主な人形など  
▼入場無料 ▼主催 人形劇サークルぽっけ ▼後援 行田市教育委員会ほか  
▼問い合わせ 安東宅 ☎554-0999または菊地宅 ☎554-0102

春のおたのしみ特別企画

▼日時 3月28日(日)午後1時30分  
▼場所 コミュニティセンターみずしろ  
▼内容 忍者修行〜まちをあそぶ〜  
▼対象 3歳以上※未就学児は保護者同伴のこと  
▼参加費 1千500円※ペアは2千500円  
▼主催 行田おやこ劇場 ▼申し込み・問い合わせ 同劇場事務局 ☎090-3816-5374

花まつり婚活パーティー

▼日時 3月22日(月)午後1時〜3時30分  
▼場所 ベルヴィアアイトピア  
▼参加費 2千500円(会員2千円)  
▼その他 軽食、飲み物、プレゼント付き  
▼申し込み・問い合わせ 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、3月15日(月)までに参加費を添えてNPO法人行田結婚支援センター 荒木 ☎554-0162



(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



古代蓮の里  
「春の感謝祭」

▼期日 3月20日(土)〜22日(月)  
▼内容 【古代蓮の里売店】店内および屋外に100円均一の特別販売所を設け、大売り出し開催 【古代蓮会館】入館者を対象にホットコーヒー無料サービス 【古代蓮うどん店】食事をされた方にゆで卵を1個サービス  
▼その他 各施設とも営業時間は通常どおり



千支シリーズ  
「古代蓮のトラさん」  
手作り紙ねん土細工講座  
▼日時 3月21日(日)午後1時



アクアフィットネス  
会員

▼日時 毎週木曜日午後4時〜5時  
▼場所 市民プール  
▼内容 ウォーターパワー(水圧・浮力・抵抗・水温)を利用し個人の体力に合った運動を温水プールで楽しく効果的に行います。  
▼対象 成人 ▼月会費 2千円  
▼申し込み 市民プールで随時受け付け(定員に限りがありますので事前に電話などでご確認ください) ※電話予約可



〜3時(材料が無くなり次第終了)  
▼場所 古代蓮会館  
▼協力 吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)  
▼参加費 200円(材料費1体分)  
▼その他 入館料が別途必要(大人400円、小人(小学生)200円)  
※障害者割引あり  
▼申し込み 開催時間中随時受け付け

広告

行田市の人口と世帯  
(平成22年2月1日現在)

《住民基本台帳人口》

人口86,438人 男43,049人 女43,389人 世帯数32,420世帯  
1月中の異動 出生52人 転入など201人 死亡89人 転出など192人



**邦楽・邦舞のつどい**

▼日時 3月22日(月)午後1時30分開演  
▼場所 産業文化会館ホール  
▼内容 日本舞踊・長唄演奏の鑑賞および解説、伝統文化こども教室生徒による発表  
▼出演 西川扇由女、東音会、越智義乃、伝統文化こども教室生徒ほか  
▼入場無料



**絵画クラブ俊和会「作品展」**

▼日時 3月19日(金)～21日(日) 午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)  
▼場所 産業文化会館地下創作室  
▼内容 絵画クラブ俊和会会員の作品の展示  
▼入場無料

**いきいき財団スタッフ**

**産業文化会館**

▼勤務内容 敷地内を含む案内および受付・一般事務  
▼勤務日数 ローターションによる週1～3日程度の勤務  
▼勤務時間 午前8時30分～午後5時(イベント開催などによる勤務時間の変更あり)  
▼応募資格 18歳以上(ワー

ド・エクセルが使用でき、土・日曜日、祝日の勤務が可能な方)

**商工センター**

▼勤務内容 敷地内を含む案内および受付・一般事務  
▼勤務日数 ローターションによる週1～3日程度の勤務  
▼勤務時間 ①午前8時30分～午後5時 ②午後5時～9時30分(イベント等開催による勤務時間の変更あり)  
▼応募資格 18歳以上(ワード・エクセルが使用でき、土・日曜日、祝日の勤務が可能な方)

**古代蓮の里**

▼勤務内容 古代蓮会館の受付を含む案内業務  
▼勤務日数 ローターションによる週

2～3日程度の勤務(開花期は週4日～5日)  
▼勤務時間 午前9時～午後4時30分(蓮の開花期およびイベント時は早朝当番などあり)  
▼応募資格 18歳以上(土・日曜日、祝日の勤務が可能な方)

**いずれも**

▼募集人数 若干名  
▼時給 800円(試用期間2カ月間は750円)※「古代蓮の里」のみ午前7時～9時の勤務は時給900円。※有給休暇制度あり  
▼応募方法 3月21日(日)午後4時までに履歴書(写真貼付)を、勤務を希望する施設に持参。選考は、3月下旬ごろに面接試験を実施します。  
▼問い合わせ 各施設まで



**古代蓮会館 アニメ上映会**

上映日	作品名
3月20日(土)	ねむりの森のひめ、ふしぎの国のアリス、アラジンと魔法のランプ
3月21日(日)	うらしま太郎、マッチウりの少女、ジャックとまめの木
3月22日(月)	ウサギとカメ、一休さん、はなさかじいさん

- ▶上映時間 午前11時、午後2時(各回30分)
- ▶上映場所 古代蓮会館研修工作室
- ▶その他 入館料(大人400円、小人200円)が必要です。

**体育施設 アルバイト・パートスタッフ**

職種	勤務時間	募集人数・対象	時給など	申し込み・問い合わせ
①グリーンアリーナ 窓口受付・施設管理スタッフ	【月～金曜日】午後5時30分～9時30分 【土・日曜日、祝日】午前8時30分～午後9時30分のうち4～8時間程度 ※週3日程度のローテーション勤務	1人 ※18歳以上の方 ※試用期間(2週間)あり	800円 ※試用期間は750円	履歴書(写真貼付)に希望職種を明記のうえ、グリーンアリーナまたは市民プール窓口。面接試験を3月下旬ごろに実施予定。 ●グリーンアリーナ(和田1242) ☎553-3377 ●市民プール(本丸3-5) ☎555-2455
②市民プール 窓口受付・施設管理スタッフ	午後5時30分～9時30分 ※週3日程度のローテーション勤務 ※プール監視業務を兼務できる方を歓迎	若干名 ※18歳以上の方 ※試用期間(2週間)あり	800円 ※試用期間は750円	
③小学生水泳クラブ 指導員	【毎週金曜日】午後4時～5時 ※上記時間の前後20分程度、準備・片付け作業あり	若干名 ※競技水泳経験もしくは指導経験者を歓迎	【謝金】1回2,000円以上 ※資格・経験などを考慮のうえ決定	

**広告**

ぎょうだ  
**歴史系譜** ①92  
**行田の近代化遺産** 25

小川源右衛門商店石蔵

市内では、大正時代以降土蔵造りの蔵の屋根に洋小屋組みが採用され、石造りやレンガ造りの蔵が建てられるなど、蔵にも洋風建築の影響が色濃く現れるようになります。洋小屋組みは間に支柱を入れずに大きな屋根が架けられることから、足袋生産の増加に伴って大型化していった足袋蔵など、大型の蔵を中心に普及していきましました。今回紹介する小川源右衛門商店の大型石蔵は、そうした洋小屋組み（キングポストトラス）の代表例です。

この石蔵を建設した小川源右衛門商店（カネマル酒店）は近江商人で、同じく近江商人の酒造業山星金星の日本酒を商う小売店として明治17年（1884）に創業しました。その後、食料品、みそ、しょうゆなどの取り扱いは始め、キッコーマン醤油、キノエネ醤油、ミツカン酢、かくおか信州味噌などの特約店となって商売を拡大していきました。そして商売の拡大に対応するために店舗の向かい側（行田13-22）に間口4間、奥行8間の大谷石組積造2階建てのこの商品倉庫を建設したのです。

この石蔵は、これまで山星金星より譲り受けた石蔵の石材を流用して昭和2年（1927）に大塚石材の手で建設されたと伝えられていましたが、最近になって建設に関わる書類が発見され、昭和7年（1932）に建設されたことが明らかになりました。発見された書類によると小川源右衛門商店



小川源右衛門商店石蔵

は、蔵の規模や大谷石造りにすることを決め、昭7年2月から3月にかけて宇都宮の石材店や材木店など複数の大谷石専門工事店から見積書を取って発注先を選んで、3月前半に土台の石材が納入され、3月後半には基礎工事が開始されたようです。また、4月から5月初頭に栗石、砂利、松丸太など基礎工事の材料が納入されており、5月には下野大谷石材合資会社から現在の秩父鉄道行田市駅に約1千100本の大谷石が搬入され、6月後半から9月には木材のほとんどが搬入されています。そして12月末日にはすべての建設費用の支払いが終わったようです。このことからこの石蔵は、昭和7年末には完成したと推測されます。

外壁や内部の状態も非常に良く、残された書類と併せて当時の大谷石の蔵工事の様子が伺える貴重な近代化遺産であると思われます。（文化財保護課 中島洋一）

★ **キラリ 元気** ★ No.84

…昔ながらのメニュー…

冬が旬の長ネギは太くて柔らかく、加熱するととろりと甘くなります。ネギ特有の辛みのもとであるアリシンは、新陳代謝の働きを促進し、体を温める効果があります。上部の青い部分は、抗酸化作用や粘膜を健康に保つ働きのあるβ-カロテンやビタミンCが多く含まれ、風邪の予防にもなります。1本丸ごと、たっぷり食べましょう。

長ネギとわかめのめた



**栄養成分**（1人分）  
 エネルギー 93kcal たんぱく質 5.0g 脂質 0.9g  
 炭水化物 15.6g 食塩相当量 1.5g カルシウム 54mg

（社）埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

- 材料**（2人分）  
 長ネギ…60g 生わかめ…20g あさりの剥き身…30g  
 調味料（みそ…大さじ1と1/2 砂糖…大さじ2 酢…大さじ2）
- 作り方**  
 ①わかめは水につけて戻し、2cm幅に切る。  
 ②長ネギはゆでてから2cm幅に切り、水気を切っておく。  
 ③あさを酒蒸しし、殻から出しておく。  
 （あさり水煮缶を使う場合は、汁気を切っておく）  
 ④調味料を混ぜ合わせ、その中に材料を入れてあえる。

今月の表紙

1月29日、埼玉小・中学校合同の防犯訓練が行われました。これは、下校時の子供たちに危害を加える内容の予告メールが市内の小・中学校に送られてきたことを想定し、中学生が小学生を引率して集団下校を行ったものです。  
 埼玉小学校校庭に集合し、不審者から声を掛けられたときの対応を学んだ児童・生徒は、避難所となっている家への駆け込み訓練を行い、地域の方や警察官に見守られて下校しました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています